



～キラキラ輝く明和っ子の笑顔を目指して～

学校の課題

- 思いやりの心、自己有用感、主体性をもって協働的に学び合う子どもの育成
- 複式学級編成、教職員数の減少に伴う、教育の質の確保と向上
- 教職員の働き方改革の推進

＜ 教育目標 ＞

- 明るく思いやりのある子ども
- 自ら進んで学習する子ども
- 強くたくましい子ども

只見町の願い

- 地域のすばらしさを知り、只見町や住んでいる地域を誇りに思う子どもの育成に、学校と保護者、地域で協働して取り組んでほしい。
- 自分に自信をもち、友だちや家族を大切にし、学校や地域に誇りと愛情をもつ子どもの育成に努めてほしい。＜只見愛＞

～目指す教職員像～

- 子どもの姿に学び、自らの資質・能力を高める教職員
- 子どもの思いや願いに寄り添った姿勢で指導する教職員
- 子どもの努力と進歩を認め、支援できる教職員
- 子どもの安全と成長を一番に考えて行動する教職員
- 保護者や地域と協働できる教職員

～目指す子ども像～

- 【気付き】 自分の考えをしっかりともち、
- 【考 え】 人の意見やよさを認めながら学び、
- 【実 行】 自他の成長につなげる行動をする子ども

～保護者や地域の願い～

- 生きる力、特に思いやりの心、自己有用感、主体性を育ててほしい。
- あいさつを大切にしている子どもを育ててほしい
- 基礎学力の向上に努めてほしい
- 子どもたちに寄り添ってほしい
- 保護者や地域に相談してほしい

豊かな心の育成 ～明るく思いやりのある子ども～

- ① **思いやりの心の育成**
  - ・あいさつ、感謝、ポジティブ言葉
  - ・保護者、地域と連携した取組
  - ☆「みんなでありがとう運動」の推進
- ② **自己有用感の育成(承認と称賛)**
  - ・「明和っ子の花」の推進
  - ・自己有用感を与える場、活動等の意図的な設定
  - ☆温かい関係性を構築し、対話を通しての価値付け  
(学校運営協議会の熟議より)
- ③ **主体性の育成**
  - ・児童を主体とした特別活動・行事等

○読書活動の充実 ・学校司書との連携、図書室の活用

確かな学力の向上 ～自ら進んで学習する子ども～

- ① **学習規律の確立**
  - ☆「よい子の一日」「明和っ子学習の心得」の徹底
- ② **基礎・基本の確かな定着**
  - ・育みたい資質や能力を明確にした授業
  - ・学習内容を定着させる時間の計画的な実施
  - ・「ふくしまの『授業スタンダード』」「南会津版『授業スタンダード』リーフレット」を活用した授業改善と複式授業の充実
  - ・全国学調、ふくしま学調等の分析による成果と課題の明確化と指導重点項目の設定
- ③ **「主体的・対話的で深い学び」の実現**
  - ・協働的な学びの意図的な位置付け
  - ・科学的思考力の育成(理科専科を中心に)
  - ・ICTの日常化、教科等の特質に応じた効果的な活用

健やかな体の育成 ～強くたくましい子ども～

- ① **体力・運動能力の向上**
  - ・学年相当の運動を確実に
  - ・体育科授業における運動量、時間の確保(40分以上)
  - ・年間を通じた運動に親しむ場の設定
  - ☆目標を明確にした朝マラソンや朝なわとび
- ② **自己管理能力の育成**
  - ・むし歯や感染症予防の徹底
  - ・メディアに対する自己管理能力
- ③ **家庭や地域、関係機関との連携**
  - ・食育指導
  - ・メディアリテラシー教育
  - ・給食センター栄養士との連携、地域人材の活用

ループリックの活用による非認知スキル育成

ESD-只見学 ～ユネスコスクールとして～

- ◎ 只見のよさを学び、故郷への誇りや愛情を深め、地域や社会の持続発展に寄与する学習活動「只見学」の推進
- 1・2年：生活科 ○3・4・5・6年：総合的な学習の時間 ☆青少年赤十字研究推進との関連を模索

学校運営の基盤

- ◎同僚性を高める教職員組織(研修の充実・不祥事防止・人事評価による能力開発・教職員の働き方改革)
- ◎安全・安心できる環境
- ◎保護者との信頼関係(情報発信・共有・相談)
- ◎いじめ・不登校の防止
- ◎特別支援教育の理念を生かした教育
- ◎地域・関係機関との連携・協働(学校運営協議会、ワークショップでの熟議・地域学校協働活動・レインボープラン・保育所との連携)